

## 平成 29 年度 地域ケアプラザ事業報告書

## ■ 施設名

横浜市今宿西地域ケアプラザ

## ■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、具体的に記載してください。

以下、事業実施評価との共通部分

## 1 全事業共通

## (1) 地域の現状と課題について

今宿地区では、連合町内会・自治会を中心として、『多くの人と交流ができ、支え合うまち今宿』『安心して暮らすことができるまち今宿』を目指す地域の姿として、継続的に福祉保健活動への取組がすすめられてきました。これまでに「私の健康カード」「防災安全カード」が継続的に作成、配布され、地域住民に徐々に定着してきました。また、各町内会で、ごみ集積場所を「いっとき避難場所」として決め、一番身近なご近所同士で安否確認する仕組みを作り、実際に防災訓練にも取り入れられてきました。第2期地域福祉保健計画では、70歳以上の高齢者を対象とした「困った時のあんしんカード」を導入し、外出先で万が一のケガや病気に見舞われた際、周囲の人の手助けを受けての救命率アップを目指していますが、未だ外出時に持参している方が少ないのが現状です。これからは、地域の行事の際に携帯を呼びかけ、また「持っていてよかった」という実例を紹介して、普及に努めることが取組課題となっており、地域支え合い連絡会での議題としても取り上げられました。

「こども・高齢者等の見守りネットワーク」については、学童の通学時の交通指導、防犯の見守りによるこどもの見守り、老人昼食会や配食、各種サロンの開催により、高齢者の見守りが活発に行われてきました。第3期地域福祉保健計画では、地域のサポーターが高齢者・障がい者のちょっとしたお困りごとのお手伝いをする「今宿地区チョットお手伝い」を立ち上げることが計画され、担い手の募集や利用者の募集も始まりました。

今宿地区では、子供から高齢者まで誰もが参加できる場として、自治会町内会等の地区行事が、年間を通じて行われています。平成27年度から「地区だより」の発行回数が年2回から年4回へと増やされ、地域行事や活動をタイムリーに広報する取組がすすめられており、地域行事に参加する方が増えたという声が聞かれました。地域活動が活発な一方、担い手の高齢化が課題であり、次世代の地域活動の担い手育成としてすすめている「中学生ボランティア事業」「ジュニアボランティア事業」を各種団体が協力して推進し、継続的な事業として定着してきました。

## (2) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- ・身近な場所で気軽に相談に来ていただけるように、引き続き、ケアプラザの総合相談窓口についての広報活動を実施しました。
- ・ケアプラザの広報紙、自主事業、連合町内会役員会、各町内会自治会役員会、民生委員児童委員連絡協議会の他、各種専門委員会、給食会、老人会、シニアの集い、福祉の集い等で、地域ケアプラザが福祉保健の総合相談窓口であることを紹介しました。
- ・ご相談を受けた際には、必要に応じて適切なアドバイスや各種サービス・関係機関に結び付ける様に 対応しました。

### (3) 各事業の連携

- ・地域の会合やお茶のみサロン等に、5職種が交代で参加し、ケアプラザの事業内容の周知及び地域包括支援センターと地域活動交流、生活支援体制整備事業を紹介しました。地域からの情報の収集、ケアプラザからの情報発信により、地域情報の共有を図りました。
- ・それぞれの部門で把握している情報や課題の共有化を図り、自主事業の開催や、個別訪問等につなげました。
- ・昨年に引き続き、「認知症サポーター養成講座」を共催で開催しました。

### (4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・定期的に同法人内のケアプラザ合同研修会を実施し、「職員倫理規定」「情報漏えい防止」等の全体会と同職種での分科会を実施し、情報交換及びスキルアップの場としました。
- ・法人内研修だけでなく、職員が専門的な外部研修に積極的に参加する機会を作りました。研修参加後は、研修内容について、全体ミーティング等で他職員に発表することで、全体的なスキルアップを進めました。
- ・外部から専門の講師を招き、管理者である所長を対象とした「PDCA サイクルマネジメント研修」を受講し、職員のマネジメントに活用しました。所長が職員ひとりひとりに対して、定期的な面談等を実施し、個人目標設定、管理、評価を中心とした継続的なマネジメントを行いました。
- ・職員体制においては、欠員が生じないように、速やかに法人内の異動を行いました。
- ・地域包括支援センターで受けたご相談から、居宅介護支援事業所を紹介する場合には、必ず、ホームページで複数の事業所を提示し、公正中立性を確保しました。

### (5) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ケアプラザは地域支え合い連絡会の事務局として、地域と区行政との調整を図りながら、定期的開催し、地域福祉保健計画の実現を推進しました。
- ・連合町内会役員会、各町内会自治会役員会や各種専門委員会、地域の催し、民生委員児童委員連絡協議会、給食会、老人会等、地域福祉の担い手の方々の集まりに積極的に参加し、顔の見える関係を作り、それぞれの状況やニーズを把握しました。
- ・地域支え合い連絡会での高齢者支援に関する現状報告・ご意見の収集、「地域ケア会議」を継続して開催し、各種専門職と地域住民とのネットワーク構築を目指しました。今年は、前年より回数を増やして開催することで、話し合いの機会をこれまでより多く作りました。
- ・民生委員との協働により、在宅高齢者への定期的な訪問等を継続的に実施し、その方にあった適切な介護保険サービス、介護保険外のサービスの利用につなげました。

### (6) 区行政との協働

- ・ケアプラザは地域支えあい連絡会の事務局として、第3期地域福祉保健計画「安心・安全なまち 今宿」の実現に向けて、地域代表者と区行政との調整役として、課題の抽出、課題の整理を行いながら、地域福祉保健計画推進を区行政と協働ですすめました。区行政の重点施策方針に合致した事業をケアプラザの事業として取り組みました。

## 2 地域活動交流事業

### (1) 自主企画事業

- ・高齢者支援、子育て支援、地域向け等、地域ニーズをふまえながら、自主事業を企画し実施しました。さらに、今年度は旭区食生活等改善推進員の皆様と協力し、地域の子供を対象とした食育に関する事業を開催しました。また、他のケアプラザと協力して、地域を越え旭区内の地域での交流を促しました。
- ・子育て世代には、生後間もない時期から、子連れで参加できる「子育てサロンぴよんぴよん」を開催し、情報提供や子育てに関する講習等を区役所等と協力して開催しました。
- ・「横浜歴史ウォーク」を旭区3ケアプラザ、西区1ケアプラザで協力して実施し、区域を越え横浜市域での住民交流を促しました。
- ・地域包括支援センターと協力し、認知症予防の自主事業を開催しました。
- ・地域の集いの場として、「オープンカフェ」を第1～4月曜日に開催しました。

### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・福祉保健活動団体が活動する場として、貸館を積極的にご利用いただけるように、広報紙等で紹介するとともに、ご利用方法等について窓口で丁寧にご説明し、快適かつ安心してご利用していただけるように努めました。
- ・ケアプラザ登録団体の成果を披露・発表する場として、1月に登録団体発表会や5月に交流会等を開催し、登録団体の交流の機会を作りました。また、ケアプラザ祭、各種イベント等を企画し、活動者の意欲を高めていただくと共に、地域に活動を広げるきっかけとしました。
- ・デイサービスと協力して、「敬老週間」「ふれあい週間」「クリスマス週間」等を企画し、サークル活動をボランティア活動につなげました。
- ・利用率が低い曜日・時間帯に自主事業を開催し、自主事業終了後は自主サークル化を図り、利用率の向上に努めました。

### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・地区民児協・地区社協・今宿中学校の活動を支援し、年間を通した中学生のボランティア活動事業を実施しました。ケアプラザのデイサービス、子育て広場でのボランティア活動をはじめ、地域のお祭り等の行事、清掃活動等、地域住民との交流を通して、中学生のボランティア育成を行っています。登録生徒数が75名となり、登録生徒のボランティア参加率の向上、ボランティアとしての質の向上を目指すとともに、ボランティア活動部としての結束力やメンバー同士の交流を図るためのイベント等を企画しました。
- ・ケアプラザの広報紙、旭区ボランティアセンターの広報紙にボランティア活動者募集を告知し、ボランティア登録者を確保しました。今年度も、ボランティア活動者の増加促進の一環として、「よこはまシニアボランティアポイント事業」の登録研修会をケアプラザで2回実施しました。
- ・ボランティア登録の際、施設の中でどのような活動をしたいのかをコーディネーターが丁寧にヒアリングし、その方の希望や、施設のニーズにあった適切なボランティア活動につなげました。

#### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・町内会・自治会や民生委員児童委員、地区社協等の会合に参加し、ケアプラザからの情報提供を行うとともに、地域ニーズの把握及び福祉保健活動に関する情報収集に努めました。
- ・ケアプラザ内・外でどのような福祉保健活動が行われているかの情報を発信しました。
- ・毎月発行する広報紙「ぼけっと」及び旭区広報紙において、ケアプラザ主催の自主事業の告知、ケアプラザの事業紹介、福祉保健活動に関する情報を発信しました。
- ・福祉保健活動団体の活動を広げるために、活動紹介冊子を作り情報提供を行い、活動を支援しました。
- ・ケアプラザのブログを有効に活用し、ケアプラザの情報を地域に広く発信する環境を整備しました。さらに、子育て世代等の若い世代に見てもらえるように、ケアプラザの広報紙にケアプラザブログ専用のQRコードを掲載し、携帯等からブログを見ることが容易になるように工夫しました。今年度も引き続き、効果的な情報提供を行いました。

### 3 生活支援体制整備事業

#### (1) 事業実施体制

今宿地区では、ここ数年、高齢者の通いの場は確保されつつありますが、一方で、今は元気で通えている方が、高齢化に伴って徐々に通えなくなってくることも予想されます。また、活動の担い手・後継者不足は切実な課題となっています。生活支援体制整備事業では、現在は元気で通えている方が、通いの場に通い続ける事ができるよう、そして活動の担い手・後継者の不足が解消される事を方針として掲げ、取り組みました。

下記に掲げる各項目の推進につきましては、5職種で連携・補完し合いながら取り組みました。

#### 要支援者等を含めた高齢者を住民主体で支えあう活動づくりの推進

- ・お茶のみサロン『さえずり』の今後の運営について活動の代表者と話し合いの場を持ち、現在元気に参加されている方が要支援者等に該当しても、安心して通い続けることができるよう、要支援者等の受け入れ体制を強化する通所型サービスBへの移行を検討していただきました。今年度は、要支援者の受け入れに向け、活動の担い手の勉強会等を実施することで、住民が中心となって要支援者等を含めた高齢者を支えあう通所型サービスBへの移行を支援しました。

#### 県営今宿団地の健康団地事業の推進

- ・県営今宿団地の健康団地事業の推進を継続支援しました。(健康団地事業とは、団地住民の高齢化と空き住戸の増加を課題とし、空き住戸を団地にお住まいの方のたまり場として活用するもので、神奈川県公共住宅課団地再生グループが県域で進めている事業です。)平成29年8月のオープンに向け、補助金の申請等の情報提供、広報紙を活用した活動のPR、プレオープンイベントの開催支援や出前講座の実施等、事業推進に向け支援しました。

#### よこはまシニアボランティアポイント登録研修会の開催

- ・ボランティア活動を通じた健康づくり、生きがいづくり、社会参加を促進し、元気な高齢者を地域に増やす取組として、『よこはまシニアボランティアポイント登録研修会』を年に2回程度、継続的に開催しました。また、すでに町内会館等で実施されている配食・会食サービス団体の中で、ポイント付与の対象となる団体には団体登録の呼びかけを行い、よこはまシニアボランティアポイントの適用拡大を図りました。

## (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・地域包括支援センターの総合相談票、地域ケア会議、介護予防の地域アセスメント、今宿地区の区民アンケート等を活用し、地域の高齢者の皆様を取り巻く様々な状況を把握しました。また、地域包括支援センターと連携し、地域の通いの場・給食会等に参加される方を対象にアンケートを実施し、日常生活の中でどんなことにお困りであるか、ご自身に日常生活上の手助けが必要になった時にはどのように対応しようとお考えであるか等について調査・分析し、データを分かりやすく編集し、ケアプラザ内で情報共有しました。
- ・地域包括支援センターが立ち上げ、活動を支援してきた今宿元気づくりステーション『さくらんぼ』『ひなぎく』や、お茶のみサロン『こかげ』『さえずり』『ひなた』、そして新規に立ち上がった『心』等、住民主体の介護予防につながる活動に継続的に参加しました。この取組を通して、活動の参加者・担い手・運営代表者の皆様から直接の声をお聴かせいただくとともに、活動に参加されない方、参加できない方、ご近所で気になる方等に関する聴き取り調査も行い、ニーズの把握と分析を実施しました。
- ・住民主体による介護予防活動の団体・活動内容・活動の対象者・担い手等に関する情報収集と整理を行い、活動の特徴や様子が分かる資料作成及び今宿地区で高齢者向けサービスを展開する民間企業等に関してリサーチを行い、資源の把握・サービスリストの作成を実施しました。収集・整理した資料等については、今宿地区町内会・自治会連合会、民生委員・児童委員協議会やケアマネジャー等に対して、ケアマネジメントに活用されるよう情報提供しました。また、旭区徘徊SOSネットワーク協賛店に対しては、毎月発行の広報紙『ぽけっと』を訪問配布し、地域の企業・施設等との関係性をさらに深めました。

## (3) 連携・協議の場

- ・連携・協議の場として、①要支援者を受け入れる活動体制の強化として検討いただいている、お茶のみサロン『さえずり』の通所型サービスBへの移行・展開に向けた話し合いの場、②県営今宿団地の空室を、団地にお住まいの方のたまり場として活用する健康団地事業の推進に向けた話し合いの場を、設置・開催しました。また、今宿地区町内会自治会連合会が高齢者の日常生活上の困りごと支援に取り組む『今宿地区チョットお手伝い』事業については、地域支え合い連絡会を協議体として活用し、事業推進の支援を継続しました。
- ・高齢者を支え合う活動のつながりの推進として、お茶のみサロンの運営代表者の交流会を定期開催しました。平成29年4月に今宿西町に新規に立ち上がったお茶のみサロン『心』にも交流会への参加を呼びかけ、ネットワークを広げました。
- ・今年度より、今宿地区社会福祉協議会・旭区社会福祉協議会・今宿西地域ケアプラザ・地域包括支援センター・生活支援コーディネーターの連携会議を開催し、地域ごとに異なる課題がある中で、1人の高齢者の生活を支えるために必要なことを共に考え、その解決に向けた取り組みの推進を支援しました。またこの会議を起点とし、必要に応じてより小さな単位の話し合いの場の設置・開催を検討しました。

## (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・第3期今宿地区地域福祉保健計画に盛り込まれ、今宿地区町内会自治会連合会が立ち上げた、高齢者への日常生活の困りごと支援に取り組む『今宿地区チョットお手伝い』事業について、地域支え合い連絡会を協議体として活用し、お手伝い依頼の受付体制やPR等、事業推進に向けた後方支援を継続しました。この後方支援を通じて、今宿地区の高齢者が抱える日常生活支援のニーズ把握と、その解決に向けたマッチングを支援しました。また、お手伝いのサポーターに対し、活動に必要とされるDIY講座等を開催し、事業の円滑な推進を支援しました。

- ・法人内の4つのケアプラザ（今宿西地域ケアプラザ、今井地域ケアプラザ、鴨居地域ケアプラザ、仏向地域ケアプラザ）で生活支援コーディネーターが集う部会を3か月に1回定期開催し、区域を超えた情報交換・共有を図り、共通の課題について話し合う場を設けました。

#### 4 地域包括支援センター運営事業

##### （1）総合相談支援業務

###### ① 地域におけるネットワークの構築

- ・地域包括ケアシステムの構築に向けて、医師、歯科医師、薬剤師、看護師等の医療従事者、介護支援専門員等の福祉専門職と民生委員、地域の皆様等と、地域の一人暮らし高齢者、認知症高齢者、要援護者が地域で安心して暮らせるまちづくりを目指しました。
- ・個別レベル・包括レベル地域ケア会議の開催を通して、地域の課題共有を図りました。
- ・意見交換・顔の見える関係作りを進め、ネットワーク化への努力を続けました。
- ・更に、SOSネットワーク協賛店への定期訪問による情報共有の機会を作る等、今年度も地域の皆様との関係づくりを深めました。

###### ② 実態把握

- ・連合町内会役員会、各町内会自治会役員会、民生委員児童委員連絡協議会他、各種専門委員会給食会、老人会、シニアの集い、福祉の集い等地域のイベントや集まりに参加し、地域包括支援センターの役割についての周知を図り、町内会役員・民生委員・各種ボランティア・ケアマネジャー・事業所・専門職等との情報交換を密に行い、実態把握に努めました。
- ・必要に応じて、ご依頼の方と同行訪問し、一体となって支える体制を作りました。

###### ③ 総合相談支援

- ・電話、来所ともに迅速な対応を心がけました。
- ・必要に応じて関係機関と連携をとり、適切な対応を心がけました。
- ・来所によるご相談が難しい方については、訪問により対応しました。

##### （2）権利擁護業務

###### ① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・区役所や社会福祉協議会等の関係機関との繋がりを強め、スムーズな連携を心がけていきました。
- ・関係機関と協働で、地域向けに勉強会や研修会、法律相談会を開催し、権利擁護事業、成年後見制度の普及啓発に向けて努力しました。
- ・サポートネットに参加する事によって、職員のスキルアップを図りました。
- ・また、エンディングノートについて講座等を実施し地域に周知していきました。

## ② 高齢者虐待への対応

- ・区役所・地域・事業者・ケアマネジャー等との協力体制を作り、対象者の早期発見・早期解決に向け協同して行動しました。
- ・住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域の方と情報の共有を図り、見守り体制を築きました。

## ③ 認知症

- ・旭区キャラバンメイト ひまわりの会と連携し、「認知症サポーター養成講座」を開催し、地域内における認知症への理解、対応の仕方等の普及啓発を図りました。
- ・地域内の小中学校でも講座を開催し、認知症への理解、対応の仕方等の普及啓発を図りました。
- ・地域での会合他、介護者の集い「プラっと西ケア」・介護予防サロン「わかば」今宿元気作りステーション事業「さくらんぼ」「ひなぎく」等において認知症に関するミニ講座等を行い、正しい認識を持って、地域での見守りが出来る体制づくりを継続しました。
- ・地域全体で支えていけるよう、見守りの体制を作り、安心して暮らせるまちづくりの一助となるよう取り組みました。

## (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

### ① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・医師・歯科医師・看護師・薬剤師等・MSW・PSW・民生委員児童委員・行政書士・ケアマネジャー・事業所スタッフ等の専門職同士の関係づくりの強化と、専門職同士のネットワークを構築し、一人暮らしの方や認知症高齢者、要援護者の保護等、ならびに地域での介護予防に関しての意見交換・顔の見える関係作りを進め、協力体制を構築しました。(地域の医療と介護ネットワークづくり推進会・年2回)
- ・地域資源(インフォーマルサービス)をわかりやすく紹介するためのサービスマップ「今宿いきいきマップ シニア版」を活用、みな元気ステーションマップなども使用し、地域活動交流部門と共同で普及に努めました。
- ・地域資源を活用し、色々なご相談がケアプラザに入るように、地域の皆様、関係機関の皆様との連携体制を構築しました。

### ② 医療・介護の連携推進支援

- ・ひかりが丘、上白根地域ケアプラザと合同で開催している「かみしらねアカデミー」では、医療関係者・介護職・福祉職を対象に薬局・薬剤師との連携、精神疾患・障害者等への支援について勉強会を行いました。
- ・医師・歯科医師・看護師・薬剤師・理学療法士・ケアマネジャー・事業所スタッフ等の専門職と、地域住民及び民生委員等とのネットワークを構築し、一人暮らしの方や認知症高齢者、要援護者の保護等、ならびに地域での介護予防に関しての意見交換・顔の見える関係作りを進め、より密接した協力体制を構築しました。
- ・今宿西地域版の医療と介護の連携を進め、介護側から感じる「壁」を感じにくくすることを目的として懇談会を開催しました。(地域の医療と介護ネットワークづくり推進会・再掲)

### ③ ケアマネジャー支援

- ・定期的に各事業所を訪問し、地域包括支援センターの業務説明、情報説明、近況報告、情報共有イベント、事業告知等を強化し、より強い信頼関係を築き、相談、支援要請がしやすい環境整備をしました。
- ・地域包括支援センターの事業に地域のケアマネジャーの参加・協力を得て、地域包括支援センターの業務や事業を理解してもらうとともに、ケアマネジャーからも情報発信が出来る場として各地域連携事業を活用しました。(地域の医療と介護のネットワークづくり推進会にて)
- ・今宿西地域ケアプラザ単独にて地域のケアマネジャーとの意見交換会・研修会を開催しました。(事例検討会)(ケースカンファレンス)
- ・新規事業として介護者を支える『認知症カフェいろどり』を年6回の予定で開催しました。介護者同士のピアサポートと専門職の傾聴と助言が中心でした。
- ・年2回の予定で、就労予定新人ケアマネジャーの実習及び研修を実施しました。
- ・施設見学は、新設箇所を中心にコースを組みました。全体研修の際は区社協の事業案内もお渡しする等、ケアマネジメントに必要な情報を提供しました。

### (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

#### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・個別ケースの地域ケア会議開催に際しては、概ね3ヶ月に一度開催し、関係者への連絡・調整・情報提供を行う等、中心的役割を担っています。運営協議会や地域支え合い連絡会を通じ、地域ケア会議リーフレットを活用し、引き続き周知、協力を図っていきます。

### (5) 介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

#### 介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

- ・委託ケースについては、ケアマネジャーと連携しながら、総合支援事業やインフォーマルサービスなどを地域の皆さんに情報提供しました。
- ・担当者会議の際にプランにインフォーマルサービスの位置づけや自立支援の視点が盛り込まれているかなどの助言を行いました。
- ・かみしらねアカデミーにおいて、介護予防プランの勉強会を実施し、エリア内のケアマネジャーのケアマネジメント力向上を図りました。
- ・地区担当ケースワーカー、保健師とも連携したケースカンファレンスや事例検討会を主催または共催し、ケアマネジャーの抱える課題への解決の一助としました。



## (6) 一般介護予防事業

### 一般介護予防事業

- ・今年度も引き続き、自主事業として介護予防体操サロン「わかば」を開催しました。「わかば」内では保健活動推進員の方やスポーツ指導員の方と連携して、地域の介護予防の普及のため体力測定教室等を開催しました。
- ・「ウォーキングで大人のヘルスコントロール」企画を実施しました。
- ・区で所有している「ロコモ度テストツール」を使用し、地域の方々のロコモ度の現状調査を行うと共に、ケアプラザ広報紙の地域包括支援センターからの情報発信コーナー（看護師コラム）で、ロコモ予防の重要性を発信し、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）に関心を持っていただくきっかけ作りを行いました。
- ・地域活動交流部門と連携し、自主事業としてコグニサイズ事業を実施することで、コグニサイズの普及・啓発を行いました。
- ・ハマトレのDVDの貸し出しPRを積極的に行い、地域の各種会合等において、介護予防体操の実施を促進しました。
- ・今年度も、今宿元気ステーション①さくらんぼ、②ひなぎくの側面支援を行いました。

## 5 その他

--

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

## 7 施設の適正な管理について

### (1) 施設の維持管理について

指定管理者として、法廷保守点検対象項目について、法令を順守して実施しました。また、施設の不具合の発見時には、速やかに関係機関に処置を依頼し、不具合状態をすぐに復旧させました。緊急時は、区の担当窓口と連絡し、相談・助言を受けながら適切に対応しました。

清掃に関しては、専門業者による定期清掃の他、日常的に職員が館内を清掃し、常に清潔な空間を保持しました。

ご利用者の皆様に、施設を常に安全かつ快適にご利用していただけるように努めました。

### (2) 効率的な運営への取組について

指定管理者としてより効率的に施設を運営する為、予算の執行における、物品購入の際には2社以上から見積書を取り、より低価格で購入できるように努めました。

人員の適正な配置については、例えば、地域活動交流部門においては、日々の事業内容に応じてサブコーディネーターを配置する等、人件費の抑制に努めました。

また、地域包括支援センター、居宅介護支援、地域活動交流の各部門の職員が常に情報交換を行うことで、地域のニーズを適切に把握し、自主事業の開催、情報提供の機会の設定、適切なサービス提供等の課題解決につなげました。

### (3) 苦情受付体制について

地域の有識者の方々にご協力いただき、苦情処理に関する第三者評価委員を設置し、対応できる体制を整えました。また、館内に「ご意見箱」を常設し、ご意見ご要望が寄せられた際には、対応を協議し、対応した結果については、館内に掲示し、施設を利用されるすべての皆様に報告する体制でしたが、実際には苦情はありませんでした。さらに、月1回発行している広報紙の紙面においても、ケアプラザについてのご意見・ご要望・苦情について、常時、受け付けている旨を伝えました。

### (4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

防災対策として、年に2回以上の訓練を実施し、有事の際に全職員が適切な対応をとることができるように努めました。防災訓練については、旭消防署のご協力をいただきながら、職員及び施設利用者全員で緊急時の避難及び消火器の使用訓練、AEDの使用方法を含めた救命救急講習を実施しました。

また、防犯対策として、閉館後は、専門の警備会社に警備業務を委託し、不審者等の侵入を防止する対策をとりました。正面玄関以外の扉は常に施錠し、日中、職員による巡回を行いました。

災害時の対応としては、地域防災拠点等での避難生活が困難な在宅要援護者の為に、当施設を二次的な特別避難場所として開放できるよう、横浜市から応急備蓄物資の供給を得て、常時、受け入れ体制を整えてきました。また、開設手順をマニュアルにまとめることで、いつでも職員が対応できるように準備しました。加えて、「今宿西地域ケアプラザ防災マニュアル」を作成し、緊急時の対応及び連絡体制を整えてきました。

#### (5) 事故防止への取組について

軽微な事故（ヒヤリハットメモ含む）や予測される事故の全てを報告の対象にし、朝の打ち合わせの際、各部門の職員ミーティングの際に報告・検討し、周知徹底を図り、再発を未然に防ぐよう努めました。特に危険と思われること、再発が危惧されることに対しては、シミュレーションして意見交換を行いました。

報告すべき事故が発生した際には、連絡体制のフロー図通りに対応し、原因究明、関係機関への報告等を速やかに行いました。報告書については、職員一人一人が確認できるように決められたファイルに保管し、閲覧できるようにしました。

#### (6) 個人情報保護の体制及び取組について

職員に対して、「個人情報保護」についての研修を法人内で実施し、個人情報の取り扱いについて注意を喚起する機会を設けました。さらに、全職員に対して、個人情報取り扱いについて法令を遵守する旨の誓約書の提出を義務付けてきました。

通所介護事業、居宅介護支援事業、介護予防事業等の契約書に盛り込まれている個人情報の取り扱いについての事項を遵守するとともに、職員が個人情報を取り扱う際には、「個人情報・取扱いについてのマニュアル」に基づき対応しています。また、個人情報が含まれる、通所介護のご利用者へお渡しする書類（連絡帳、領収書）に関しては、手渡しを原則とし、その他、ご利用者、取引業者にお渡しする書類等の発送、発信の際は、発送、発信の前に、誤発送、誤送信がないよう複数のスタッフで確認してきました。

データ保存で使用するメディア（USB）は、施設外への持ち出しを禁止し、鍵がかけられる扉の中で保管しました。

#### (7) 情報公開への取組について

月1回発行の広報紙で、施設の事業内容を紹介してきました。また、年に一回、利用者アンケートの結果の集計結果を公表しました。

運営協議会において、地域包括支援センターの相談件数、居宅介護支援部門の担当件数、施設の利用状況等を報告しました。

必要に応じて「介護サービス情報の公表制度」を利用し、ホームページに掲載しました。

#### (8) 人権啓発への取組について

横浜市から発行される「人権」に関するポスター、広報紙を館内に掲示し、施設利用者への啓発を行いました。

4月の法人全体研修において、「人権擁護」についての職員研修を実施しました。また、人権擁護に関する文書等を施設職員で回覧し、それぞれの業務遂行にあたっては、人権に配慮して行いました。

#### (9) 環境等への配慮及び取組について

「資源を大切に」の観点から、施設内にごみ排出責任者を配置し、職員への分別ルールの周知、徹底を行いました。また、排出項目別のごみ箱の設置等、ごみを分別しやすい施設環境を整え、今年度も、ごみ排出の際には横浜市の分別ルールを厳守し、リサイクル可能な紙・段ボール類については、すべて古紙回収に回し、リサイクルの徹底に努めました。

ペットボトル、空き缶、牛乳パック等は、ごみとして排出せず、デイサービスでの

レクリエーションや創作活動に使用し、再利用を心がけました。

年間を通じて、職員一人一人が節電・節水を心がけました。特に夏季の電力使用を抑制する為、施設の空調・照明を最小限で使用していただくように、施設利用者の皆様に協力を呼びかけました。また、ゴーヤ等のグリーンカーテンを敷地内に設置し、日除けとして利用し、節電に努めました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

- 看護師 1名
- 社会福祉士 1名
- 主任ケアマネジャー 1名

《目標に対する成果等》

- ・専門職がそれぞれの専門性を発揮し、地域で住み続けやすいよう介護保険、インフォーマルサービスを組み合わせ、ケアプラン立案を進めました。
- ・3職種が相談しやすい雰囲気づくりを心掛け、困難事例などにも取り組みました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 迅速な対応を心掛け、住みやすい街づくりのお手伝いをしていきます。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
31	31	33	32	29	31
10月	11月	12月	1月	2月	3月
31	31	33	33	32	34

●居宅介護支援事業

《職員体制》 H29・4・1現在

- 常勤 3名

《目標に対する成果等》

- 適切なケアマネジメントを行い、課題や必要な支援を把握し、居宅において自立した日常生活を営む事ができるよう支援しました。
- 利用者の人生観等を尊重し、その利用者の選択に基づいてサービスが提供されるよう支援しました。
- 介護支援専門員としての倫理を持ち、公平中立に支援しました。
- 市町村、地域包括支援センター、サービス事業者等の他職種との連携を密に行いました。
- 親切・丁寧・迅速に専門知識をもって、介護保険等の相談に対応しました。
- 利用者件数は基準担当件数である35件を目標としました。
- 緊急連絡用の携帯電話にて、24時間体制で対応しました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 特になし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 研修や勉強会への参加等を通して、ケアマネジメント業務の質の向上を図ります。
- 緊急連絡用の携帯電話を職員が所持し、ご利用者様・ご家族様からの連絡に、24時間体制で対応できる体制を整えています。

《利用者実績》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
79	88	88	89	92	98
10月	11月	12月	1月	2月	3月
100	107	108	110	104	106

●通所介護・認知症対応型通所介護（対象外）

《提供するサービス内容》

- 
- 
- 

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
  - （要介護1） 円
  - （要介護2） 円
  - （要介護3） 円
  - （要介護4） 円
  - （要介護5） 円
- 食費負担 円

- 
- 

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

《目標に対する成果等》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

●介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護（対象外）

《提供するサービス内容》

- 
- 
- 

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分  
 （事業対象者） 円  
 （要支援1） 円  
 （要支援2） 円
- 食費負担 円

- 
- 

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標に対する成果等》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者実績（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月



平成29年度「横浜市今宿西地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,458,631	△ 305,199	17,153,432	17,153,432	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	0		0	1,286,750	△ 1,286,750	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	46,321	△ 46,321	
印刷代	0		0	25,800	△ 25,800	
自動販売機手数料	0		0	10,921	△ 10,921	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	9,600	△ 9,600	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	17,458,631	△ 305,199	17,153,432	18,486,503	△ 1,333,071	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,200,000	0	11,200,000	12,160,030	△ 960,030	
本俸	2,776,816		2,776,816	3,014,940	△ 238,124	
社会保険料	937,552		937,552	1,017,931	△ 80,379	
手当計	7,261,296		7,261,296	7,883,814	△ 622,518	
健康診断費	93,072		93,072	101,169	△ 8,097	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	92,176		92,176	100,176	△ 8,000	
その他	39,088		39,088	42,000	△ 2,912	
事務費	666,515	0	666,515	1,798,461	△ 1,131,946	
旅費	5,000		5,000	9,946	△ 4,946	
消耗品費	35,000		35,000	455,237	△ 420,237	
会議賄い費	5,000		5,000	27,000	△ 22,000	
印刷製本費	25,000		25,000	125,681	△ 100,681	
通信費	46,000		46,000	241,129	△ 195,129	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,570	△ 21,570	
横浜市への支払分	0		0	9,600	△ 9,600	
その他	0		0	11,970	△ 11,970	
備品購入費	5,000		5,000	651,531	△ 646,531	
図書購入費	0		0	38,268	△ 38,268	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	23,325	1,675	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	250,000		250,000	58,514	191,486	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	12,000		12,000	35,238	△ 23,238	
その他	253,515		253,515	111,022	142,493	
事業費	1,070,572	0	1,070,572	1,545,958	△ 475,386	
運営協議会経費	42,000		42,000	15,305	26,695	予算:指定額
指定管理料充当 事業	1,028,572		1,028,572	1,530,653	△ 502,081	
管理費	3,625,544	0	3,625,544	2,157,447	1,468,097	
建築物・建築設備点検	65,829		65,829	42,660	23,169	予算:指定額
光熱水費	1,370,000	0	1,370,000	1,001,431	368,569	
電気料金	1,000,000		1,000,000	835,488	164,512	
ガス料金	300,000		300,000	148,597	151,403	
水道料金	70,000		70,000	17,346	52,654	
清掃費	400,000		400,000	136,042	263,958	
修繕費	474,000	0	474,000	191,970	282,030	予算:指定額
機械警備費	150,000		150,000	75,662	74,338	
設備保全費	750,000	0	750,000	624,797	125,203	
空調衛生設備保守	150,000		150,000	78,332	71,668	
消防設備保守	100,000		100,000	37,089	62,911	
電気設備保守	300,000		300,000	485,638	△ 185,638	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	23,738	76,262	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	100,000		100,000	0	100,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	415,715		415,715	84,885	330,830	
公租公課	896,000	0	896,000	972,802	△ 76,802	
事業所税			0		0	この列は入力しない
消費税	896,000		896,000	972,802	△ 76,802	
印紙税			0		0	この列は入力しない
その他( )			0		0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0		0	この列は入力しない
当該施設分			0		0	この列は入力しない
二一ス対応費			0		0	この列は入力しない
支出合計	17,458,631	0	17,458,631	18,634,698	△ 1,176,067	
差引	0	△ 305,199	△ 305,199	△ 148,195	△ 157,004	

自主事業費収入	1,028,572		1,028,572	1,286,750	△ 258,178	予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	1,028,572		1,028,572	1,530,653	△ 502,081	
自主事業収支	0	0	0	△ 243,903	243,903	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	10,921	△ 10,921	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	9,600	△ 9,600	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	1,321	△ 1,321	

**平成29年度「横浜市今宿西地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉**

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,027,202	△ 354,116	22,673,086	22,673,086	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	147,600		147,600	147,600	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	△ 922,998	4,866,002	4,866,002	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0	1,000	△ 1,000	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	15,000	△ 15,000	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	20,520	△ 20,520	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	10,920	△ 10,920	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0	9,600	△ 9,600	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
<b>収入合計</b>	<b>28,963,802</b>	<b>△ 1,277,114</b>	<b>27,686,688</b>	<b>27,723,208</b>	<b>△ 36,520</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,980,000	0	25,980,000	23,457,712	2,522,288	
本俸	13,870,981		13,870,981	12,524,500	1,346,481	
社会保険料	3,329,856		3,329,856	3,006,735	323,121	
手当計	8,040,290		8,040,290	7,259,700	780,590	
健康診断費	34,033		34,033	30,879	3,154	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	462,703		462,703	417,898	44,805	
その他	242,137		242,137	218,000	24,137	
事務費	725,143	0	725,143	1,462,331	△ 737,188	
旅費	15,000		15,000	47,032	△ 32,032	
消耗品費	20,000		20,000	50,074	△ 30,074	
会議賄い費	0		0	27,000	△ 27,000	
印刷製本費	20,000		20,000	135,951	△ 115,951	
通信費	40,000		40,000	250,172	△ 210,172	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,570	△ 21,570	
横浜市への支払分	0		0	9,600	△ 9,600	
その他	0		0	11,970	△ 11,970	
備品購入費	0		0	26,082	△ 26,082	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	23,325	1,675	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	300,000		300,000	4,082	295,918	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	20,162	△ 20,162	
その他	300,143		300,143	856,881	△ 556,738	
事業費	1,292,315	0	1,292,315	574,833	717,482	
協力医	630,000		630,000	357,000	273,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	205,715		205,715	6,800	198,915	
指定管理料充当事業(介護予防)	147,600		147,600	123,714	23,886	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	87,319	221,681	予算:指定額
管理費	966,344	0	826,344	573,492	252,852	
建築物・建築設備点検	17,486		17,486	11,340	6,146	予算:指定額
光熱水費	280,000	0	280,000	266,202	13,798	
電気料金	200,000		200,000	222,092	△ 22,092	
ガス料金	60,000		60,000	39,500	20,500	
水道料金	20,000		20,000	4,610	15,390	
清掃費	100,000		100,000	36,162	63,838	
修繕費	126,000		126,000	51,030	74,970	予算:指定額
機械警備費	50,000		50,000	20,112	29,888	
設備保全費	140,000	0	140,000	166,082	△ 26,082	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	20,822	29,178	
消防設備保守	20,000		20,000	9,859	10,141	
電気設備保守	30,000		30,000	129,092	△ 99,092	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	6,309	13,691	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	20,000		20,000	0	20,000	
共益費	0		0	0	0	
その他	112,858		112,858	22,564	90,294	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他( )			0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
<b>支出合計</b>	<b>28,963,802</b>	<b>0</b>	<b>28,823,802</b>	<b>26,068,368</b>	<b>2,755,434</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,277,114</b>	<b>△ 1,137,114</b>	<b>1,654,840</b>	<b>△ 2,791,954</b>	

自主事業費収入	662,315			16,000		予算:指定管理料に含む
自主事業費支出	662,315			217,833		
自主事業収支	0			△ 201,833		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			10,920		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			9,600		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			1,320		

## 平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市今宿西地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日  
(単位:千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
		収入	介護保険収入		18764
その他	5703		1093	11500	0
介護予防ケアマネジメント費	5703				
事業・負担金収入					
受入研修費収益				30	
利用者等外給食費収益			233	1464	
雑収益				2268	
国庫補助金等特別積立金取崩額			860	7738	
<b>収入合計(A)</b>	<b>5703</b>		<b>19857</b>	<b>105632</b>	<b>3430</b>
支出	人件費			13028	53518
	事務費		1619	5985	
	事業費		142	5509	
	管理費		973	3910	
	その他	3286	1394	11881	0
	利用者負担軽減額			36	
	消費税				
	介護予防プラン委託料	3286			
	利用者等外給食費		259	1631	
	減価償却費		1135	10214	
	その他				
<b>支出合計(B)</b>	<b>3286</b>	<b>17156</b>	<b>80803</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>2417</b>	<b>2701</b>	<b>24829</b>	<b>3430</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

# 平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **横浜市今宿西地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
ジュニアスケッチクラブ	小学生	4,968	地活	68	4,900			4,968	
	49人		包括						
	100円		生活						
そろばん	小学生	73,502	地活	26,202	47,300		73,502		
	473人		包括						
	100円		生活						
ミュージックサロン	地域	209,683	地活	14,083	195,600		93,540	16,399	99,744
	652人		包括						
	300円		生活						
タイ式ヨガ	子育て中のママ	155,110	地活	15,110	140,000		147,000	558	7,552
	280人		包括						
	500円		生活						
親子deダンス	未就園児	66,822	地活	6,822	60,000		66,822		
	233人		包括						
	500円		生活						
キッズダンス・ワンステップ	未就学児	130,311	地活	1,311	129,000		66,822	62,841	648
	260人		包括						
	500円		生活						
音楽喫茶Zio	地域	29,025	地活	1,675	27,350			29,025	
	303人		包括						
	100円		生活						
母の日に手作りプレゼント	小学生以上	6,341	地活	3,341	3,000		6,341		
	6人		包括						
	500円		生活						
切り絵	地域	25,596	地活	10,796	14,800		24,497	1,099	
	60人		包括						
	300円		生活						
父の日に親子でそば打ち体験	父親と小学生	10,813	地活	1,813	9,000		1,113	9,700	
	16人		包括						
	1000円		生活						
子育てママの体カチェック&タイ式ヨガ体験	子育て中のママ	23,258	地活	10,858	12,500		23,358		
	43人		包括						
	500		生活						
夏休みこどもパン作り教室	小学生	5,741	地活	3,341	2,400		3,341	2,400	
	8人		包括						
	300円		生活						
ヴォイストレーニング	地域・小中学生	89,937	地活	4,237	85,700		76,843	410	12,684
	209人		包括						
	500円・300円		生活						
げんきに脳トレ	高齢者	133,632	地活	37,632	96,000		133,632		
	320人		包括						
	300円		生活						
ビーズアクセサリー	地域	56,882	地活	3,282	53,600		6,682	50,200	
	22人		包括						
	2450円		生活						
シング・ア・ソング	精神障がい者他	26,724	地活	16,224	10,500		26,724		
	105人		包括						
	100円		生活						
クリスマスコンサート	地域	7,490	地活	3,290	4,200			7,490	
	50人		包括						
	100円		生活						

# 平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **横浜市今宿西地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
書初め教室	小学生	7,795	地活	2,995	4,800		7,795		
	24人		包括						
	200円		生活						
今宿西オープンカフェ	地域	163,045	地活	21,195	141,850			163,045	
	1315人		包括						
	100円		生活						
子育て広場ぴよんぴよん	未就園児と保護者	23,445	地活	995	22,450			23,445	
	712人		包括						
	50円		生活						
ケアプラザ祭	地域	34,159	地活	22,459	11,700		34,159		
	600人		包括						
	100円		生活						
楽しく英会話	地域・未就園児と保護者	195,436	地活	31,536	163,900		195,436		
	526人		包括						
	500円・300円		生活						
シニアボランティア講座	高齢者	0	地活						
	15人		包括						
	0円		生活						
フラワーアレンジメント講座	地域	26,301	地活	1,101	25,200		1,113	25,188	
	10人		包括						
	2520円		生活						
今宿西大掃除	貸館利用団体	4,149	地活	4,149				4,149	
	45人		包括						
	0円		生活						
登録団体発表会～2018～	地域	3,813	地活	1,813	2,000		3,813		
	80人		包括						
	100円		生活						
墨彩画お便り教室	地域	10,800	地活	1,800	9,000		10,800		
	30人		包括						
	300円		生活						
デコ巻ずし	親子	8,313	地活	1,913	6,400		3,341	4,972	
	8人		包括						
	800円		生活						
お菓子作り教室	地域	5,875	地活	2,275	3,600		2,227	3,648	
	6人		包括						
	600		生活						
ウォーキングで大人のヘルスコントロール	40歳以上	1,000	地活						1,000
	9人		包括	1,000					
	0円		生活						
プラット西ケア(介護者の集い)	高齢者	1,990	地活						1,990
	38人		包括	1,990					
	0円		生活						
認知症カフェ『いろどり』	地域	3,986	地活		1,000				3,986
	10人		包括	2,986					
	100円		生活						
高校生ボランティア	高校生	0	地活						
	2人		包括						
	0円		生活						
囲碁・将棋サロン・キッズ	地域の方・小学生	0	地活						
	38人		包括						
	0円		生活						

# 平成29年度 自主事業収支報告書

施設名 **横浜市今宿西地域ケアプラザ**

事業名	①主な対象者 ②参加人数 ③一人当たり参加費	自主事業決算額						
		総経費	収入			支出		
			指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他
旭ふれあい区民まつり 行政PRコーナー出展事業	地域の方	0	地活					
	282人		包括					
	0円		生活					
迎春生け花講座	地域の方	0	地活					
	10人		包括					
	0円		生活					
歴史ウォーキング	地域の方	0	地活					
	16人		包括					
	0円		生活					
ボランティア感謝会	ボランティア活動者	3,780	地活	3,780				3,780
	29人		包括					
	0円		生活					
生活支援サポーター養成セミナー	地域の方	31,284	地活					
	85人		包括					
	0円		生活	31,284		22,272	3,612	5,400
プロ直伝！住まいの修繕塾	地域の方	31,596	地活					
	44人		包括					
	500円・300円		生活	16,596	15,000	17,816	13,780	
お茶のみサロン代表者の交流会	お茶のみサロン代表者	0	地活					
	14人		包括					
	0円		生活					
今宿地区社協・旭区社協・今宿西CPの連携会議	地区社協・区社協	0	地活					
	51人		包括					
	0円		生活					

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成29年度 自主事業報告書

## 横浜市今宿西地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ジュニアスケッチクラブ	目的：地域の幼稚園～小学生に、情操教育の一環として「水墨画」を描く機会を提供すると共に、地域の方のボランティアの機会をつくること。 内容：月に1回、土曜日の午前10時～11時、地域在住のボランティアを講師として招き、水墨画を描く。作品を定期的に、ケアプラザに展示して、地域に紹介します。	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
そろばん	目的：地域の小学生に、「そろばん」を気軽に体験する機会を設け、計算が好きな子供を増やすこと。 内容：月に2回、水曜日の放課後、地域在住の方を講師に迎え、そろばんの指導をします。地域の方に採点のボランティアとして参加してもらいます。	通年 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミュージックサロン	目的：高齢者の外出の機会を増やし、参加者同士の交流、仲間作りの場とします。 内容：月に1回、第一金曜日の午前10時～11時50分、講師のアコーディオンの演奏に合わせて、季節感を感じていただける唱歌、懐かしい歌を歌います。参加者がお友達を連れて来られ、参加者の歌の輪が広がる場を作ります。	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
タイ式ヨガ	目的：子育て中の女性が、ヨガの運動を通してリフレッシュできる時間を提供すると共に、ヨガ教室参加をきっかけに子育て広場事業への参加につなげる。また、未就園児連れ参加okとして、ボランティアスタッフの見守りを行い、ケアプラザ登録ボランティアスタッフの活動の場を作ること。 内容：月2回、多目的ホールでヨガを行います。途中、お茶の時間を設け、参加者同士の交流の時間を作ります。	通年 20回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子deダンス	<p>目的：親子共に参加できるダンス教室として、親子のふれあいを深め、また新しいお友達作り、交流の場を提供すること。</p> <p>内容：地域在住のダンスの指導者を講師役として迎え、親子で楽しめるダンス講座を開催します。</p>	<p>4月～6月 10月～12月 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
キッズダンス・ワンステップ	<p>目的：青少年の健全育成の機会提供を行うこと。</p> <p>内容：地域で子供向けダンスクラブを指導している講師を招き、楽しい音楽に合わせてダンスの振り付けを指導。最初の回と最終の回のみ保護者の見学OKとして、保護者と離れて練習。最終回に、保護者の前で披露します。また、デイサービスで発表してもらい、交流の機会を設けます。</p>	<p>7月～9月 1月～3月 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽喫茶Zio	<p>目的：老若男女問わず、音楽愛好者が集い、交流する機会を設ける。運営ボランティアを育成する。</p> <p>内容：鑑賞に使うレコードの寄付を地域住民にお願いして集まったレコードをジャンル別に分類。広報紙や地域住民の集まりで開催告知を行う。プログラムは3時間を3つのジャンルに分け、リクエストを受けながらレコードをかけます。</p>	<p>通年 12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日に手作りプレゼント	<p>目的：母の日に合わせて、プレゼントを作り、プレゼントすることで、親子の絆を深める機会を作ります。また、ケアプラザをまだ利用したことがないファミリー層の方に、ケアプラザに来館していただく機会を設け、今後の利用促進につなげます。</p> <p>内容：アイシングクッキーを手作りして、プレゼントとして持ち帰ります。</p>	<p>5月 1回</p>



# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
切り絵	目的：切り絵を通じて小さな芸術作品を創作することの喜びと交流機会を提供します。 内容：講師が切り絵とは何か？切り絵のやり方などを説明した後、題材をもとに個々に切り絵を実践します。講師が一人ずつ指導します。	通年 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
父の日に親子でそば打ち体験	目的：父親と一緒に物作りを行うことで、親子の交流の機会を設けます。特に、ケアプラザをまだ利用したことのない世代の方にケアプラザに来館していただく機会を設け、今後の利用につなげます。 内容：地域のそば打ち教室の先生がそば打ちを教え、出来上がったものを食べてもらいます。	6月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育てママの体力チェック&タイ式ヨガ体験	目的：お母さんの健康チェックをして、こどもの為に自分の体の事を知ってもらう。タイ式ヨガを通じて、体操などに興味を持ってもらい、健康意識の向上を図る。 内容：チェックする内容の血圧、体脂肪、握力、バランス、長座位前屈、CSテストを保健活動推進委員と区役所の保健師、体育協会の講師指導のもと行う。測定は保健活動推進委員で行う。タイ式ヨガは自主事業「タイ式ヨガ」の内容で行う。	5月～7月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み子どもパン作り教室	目的：子供たちが楽しみながら学び、地域の子供たちの交流を促す。特に、ケアプラザをまだ利用したことのない世代の方にケアプラザに来館していただく機会を設け、今後の利用につなげます。 内容：講師がパン作りを小学生に教える	8月 1回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヴォイストレーニング	目的：子育て世代や高齢者が一緒に歌を歌う事で、世代を超えた交流の機会を提供する。 内容：ヴォイストレーニングをしながら歌をうまく歌うコツを習い、コーラスグループなどの参加を促し地域交流を促進する。	通年 24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
げんきに脳トレ	目的：地域包括支援センターと共催で認知症予防の認知サイズで介護予防や地域交流の機会の提供。 内容：看護師と一緒に参加して参加者の体調を確認しながら、講師が認知症予防の認知サイズを教える。	通年 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビーズアクセサリ	目的：ビーズアクセサリ作成を通じて小さな芸術作品を創作することの喜びと交流機会を提供すること。 内容：講師がビーズアクセサリのやり方などを説明した後、講師が一人ずつ指導を行い、個々にビーズアクセサリ作成を実践する。	4月・10月 計2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シング・ア・ソング	目的：地域包括支援センターと共催で開催し、精神障がい者が地域で集える場所を作るとともに、そのサロンを運営するボランティアを育成することで、地域住民の精神障がい者に対する理解啓発を行う。 内容：当事者と付添い者、ボランティアがケアプラザ近隣在住の音楽療法士による選曲および伴奏で歌を歌いながら交流します。	通年 12回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスコンサート	<p>目的：ケアプラザに足を運んでいただく機会とすること。また、ボランティアに運営に関わっていただくことで、ボランティア活動機会の提供を行うこと。</p> <p>内容：＜第1部＞県立旭陵高校吹奏楽部の皆さんのクリスマスにちなんだ曲の演奏。＜第2部＞音楽系の登録団体の演奏等＜第3部＞自主事業の講師の演奏に合わせ会場全員でクリスマスソングを歌う。運営については、ボランティアグループかたつむりメンバーや中学生ボランティア活動部に受付等をサポートしてもらいます。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
書初め教室	<p>目的：地域の小学生に、ケアプラザに来てもらう機会を作る。</p> <p>内容：学校の課題になっている書初めをケアプラザでみんなで行います。ケアプラザ利用団体メンバーが会場準備、当日の指導をボランティアとして担います。教室終了後は、作品を持ち帰る他、館内に「書初め作品展」として展示します。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
今宿西オープンカフェ	<p>目的：地域ケアプラザをもっと身近に利用していただくこと。企画、運営等にあたってボランティアスタッフを募り、ボランティア活動分野を広げる。</p> <p>内容：エントランスホールを開放して音楽を聴きながらのんびりくつろいでいただいたり、地域住民の方々と交流していただけるカフェ空間を演出。囲碁・将棋等のコーナーも設け、様々なくつろぎスタイルを提案する。</p>	通年 48回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高校生ボランティア	<p>目的：今宿地区中学生ボランティア活動部の卒業生などのボランティア活動の場の提供。</p> <p>内容：花を育て、民生委員と共に高齢者に届けるなどの活動を行います。また、ボランティアに必要と思われる事柄についてを講師を招き、レクチャーなどを行う。</p>	通年 12回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て広場ぴよんぴよん	目的：子育て中のフリースペースとして、新しいお友達作り、情報交換の場として、また、先輩ママがボランティアとして携わることで悩み相談の場とします。 内容：月2回、月曜日の午前10時～午後2時、多目的ホールをプレイルームとして開放します。また、地域の先輩ママがボランティアとして参加、区役所地区担当の保健師に参加してもらう等、気軽に相談できる体制を継続していきます。	通年 25回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁・将棋サロン・キッズ	目的：地域の方と小学生の放課後の有意義な活用の場を提供。 内容：月2回、第1・3水曜日に、初心者・小学生向けに地域在住のボランティアが囲碁・将棋を指導します。	通年 24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭ふれあい区民まつり行政PRコーナー出展事業	目的：区民に対してケアプラザの認知度を高める。 内容：ケアプラザをPRするため、行政・PRコーナーに出展する。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
迎春生け花講座	目的：地域ケアプラザを利用したことのない、あるいは利用が少ない方々に、ケアプラザに足を運んでいただくきっかけを作る。 内容：講師が活けたお花を見ながら、新年を迎えるための生け花を行う。	12月 1回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザ祭	<p>目的：地域の多くの方にケアプラザを知っていただく、事業内容をご紹介する機会とする。また、ボランティア活動に、ケアプラザ登録団体の方に携わっていただくことで、ボランティア活動に対する関心を高める機会とする。</p> <p>内容：多目的ホールで自主事業参加者のダンスやサークル活動の歌等の発表、パッチワーク等の作品展示、活動紹介。体組成計を使った健康チェック、介護等についてのご相談等の実施。今宿地区町内会自治会の模擬店出店など、地域住民が気軽に参加しながら、ケアプラザを知っていただく機会を提供。なお、運営にあたっては、ケアプラザ登録団体によびかけ、ボランティアスタッフを募り、麻雀、太極拳、ボーイスカウト、社交ダンス等、色々な分野のサークルから、また中学生ボランティア活動部から、ボランティアとして参加してもらいました。</p>	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく英会話	<p>目的：英語を通して地域の交流を図る。高齢者、未就園児とその親を対象に英語のある環境を作る。</p> <p>内容：高齢者向けは東京オリンピックを家でテレビで見るのではなく、会場に見に行くという目標で、簡単な英会話を学ぶ。未就園児とその親向けは、親が子供に話しかけるきっかけを作り、親子の交流や、子供に関心を持ってもらう為に英語というツールで遊ぶながら学ぶ。</p>	通年 30回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアボランティア講座	<p>目的：シニア世代の方がボランティアに関わる機会をつくり、地域で活躍する事が出来るようにヨコハマいきいきポイントの活用を促進する。</p> <p>内容：シニア世代にヨコハマいきいきポイントの講習を開催し、ボランティア活動を始める機会を設ける。</p>	6月・3月 2回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会	目的：ケアプラザで活動しているボランティアの方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、ボランティア同士の交流の機会を提供し、今後の活動の励みとしていただく。 内容：カフェボランティア等の他のボランティア活動を披露など、参加者に自己のボランティア活動を紹介していただく。コーヒー・ケーキをとりながら歓談する時間を設ける。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
歴史ウォーキング	目的：旭区の3つのケアプラザ（白根・川井・今宿西・宮崎CP）合同で交流ウォーキングを行い、地域を越えた交流を図る。 内容：旭区が横浜市という事で開港をテーマに掃部山公園～MM21～中華街～開港資料館～横浜公園を歩く。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラワーアレンジメント講座	目的：ケアプラザを知らない幅広い世代の方に知ってもらい、理解を深める。各世代の方々の交流の場をつくる。 内容：講師が作り方などを説明した後、個々にフラワーアレンジメント作成を実践する。講師が一人ずつ指導していく。	9月・2月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
今宿西大掃除	目的：日頃、ケアプラザを利用している団体のみなさんと一緒にケアプラザの掃除活動を行い、ケアプラザを綺麗に利用する気持ちを強める。ボランティア活動の一環として、ボランティアの気持ちを育む。 内容：ケアプラザの大掃除を登録団体のメンバーで行う。ボランティアの参加人数でサークルのボランティア活動とする。	12月 1回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
登録団体発表会 ～2018～	目的：登録団体の交流と日頃の活動の成果を報告する場の提供。地域の方に登録団体を知ってもらい、参加などを促す。コーヒーなどの販売を行い、オープンカフェの宣伝もする。 内容：発表会を開催し、登録団体の中から約8団体に活動の報告を兼ねた発表をしてもらう。	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
墨彩画お便り教室	目的：相手の心に思いが届くように、パソコンで作った物や買ったものでない絵手紙を作る。絵手紙を通して、絵を描くことに興味をもってもらい、地域の方が交流する場を提供する。 内容：初回は練習用の紙に絵柄を写してこれに墨彩をいれていく練習からはじめ、2回目以降は下絵なしで見本を見ながら一筆で描いていく。基礎的な筆の使い方や墨彩画の構図について講師から指導していただく。最終回ではH30年の年賀状（干支は犬）を墨彩画で描く。	10月・11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デコ巻ずし	目的：ケアプラザを利用されたことのない方などに、デコ巻き寿司を通してケアプラザを知ってもらい、調理室の利用を増やす。新しい仲間を作る場の提供をし、地域の方々の交流をはかる。 内容：講師にデコ巻きずしの作り方をデモンストレーションしてもらい、各自講師の指導のもと、デコ巻きずしを作る。参加者が自分で作ったデコ巻きずしを食べて帰る。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お菓子作り教室	目的：ケアプラザを利用されたことのない方などに、お菓子作りを通して ケアプラザを知ってもらい、調理室の利用を増やす。新しい仲間を作る場の提供をし、地域の方々の交流をはかる。 内容：講師にシュークリームの作り方を教わり、一緒にシュークリームを2個作る。焼きなど難しい工程のコツを教わり、家でも作れるようにする。最初の60分でシュークリームを2個焼いて、クリームを入れる。30分でシュークリームを食べながら、講師や参加者同士で交流をする。	10月 1回

# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プラット西ケア (介護者の集い)	目的：日常の介護者のお話を参加者全員で傾聴し、介護についての悩み等を独りで抱え込まないように適切なアドバイスやレスパイトの場となるよう実施。 内容：参加者は介護について日常の事や今後について話をする場として参加。参加者の中からハーモニカ演奏やマジックが得意な方に披露していただき、リフレッシュの時間をつくる。また、活動内容は参加者にアンケート等で希望を聞きながら活動を広げていく。	偶数月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症カフェ 『いろどり』	目的：認知症介護家族のピアカウンセリング機能として発足。現役世代で想いの共有が出来る事で認知症介護における気持ちの軽減が出来る事。 内容：雰囲気づくりを大切に、テーブルクロスや小物、飲み物、菓子を用意し、語り合う場。批判し合わないルールを設定し、同調される方の参加になる。職員が1～2名同席し、1時間半、介護者のフリートーク。	奇数月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ウォーキングで 大人のヘルスコ ントロール	目的：ウォーキングを通して適度な運動の必要性を普及啓発すると共に、参加者のコミュニケーションの場を提供する。 内容：ケアプラザから里山ガーデンまでと、ガーデン内のウォーキング。	5月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生活支援サポ ーター養成セ ミナー	目的：手助けが必要な高齢者に接する時、より安心・安全に対応する基本的知識・技術を学び、要支援者等を含めた高齢者を住民主体で支えあう活動の担い手を養成する。 内容：座学では、のどをつまらせた時や転倒した場合の対応方法、車椅子の使い方等を講義。 実技では、高齢者疑似体験セットを使用し『床やイスからの立ち上がり・座り』と『歩行』の介助実技を実施。	11月・3月 4回



# 平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プロ直伝！住まいの修繕塾	目的：高齢者の日常生活支援の担い手が地域に不足している課題を受け、その担い手を発掘し増やしていくことを目的とする。 内容：講師が各グループを回りながら随時技術指導する。	11月・1月・3月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お茶のみサロン代表者の交流会	目的：お茶のみサロンの運営代表者が集い、各サロンの取り組み内容について情報共有・意見交換を行い、お互いのサロン活動に活かして活性化を図る。地域で活動されるお茶のみサロンの運営代表者同士の横のつながりのきっかけづくりとする。 内容：お茶のみサロンの運営代表者同士で、サロンの活動状況・活動内容・抱えている課題等を共有し、お互いに意見交換・情報共有を実施。今後増加が予想される要支援者等のサロンへの受け入れについて啓発。	7月・3月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
今宿地区社協・旭区社協・今宿西CPの連携会議	目的：今宿地区社会福祉協議会・旭区社会福祉協議会・今宿西地域ケアプラザが連携し、新しい福祉活動を模索し実現に努めることを目的とする。 内容：ほぼ毎月定例で連携会議を開催。	6月・8月～11月 1月～3月 8回